

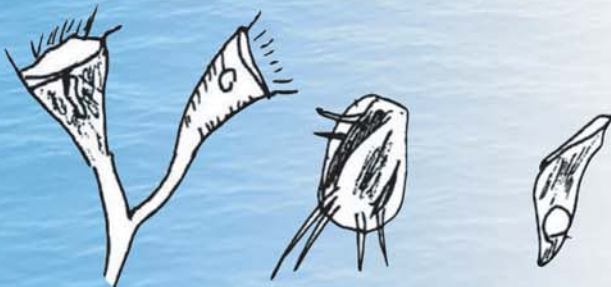


反応タンクのなかでは…



自然界に存在する小さな生き物が反応タンクの中でも存在します。その生き物が汚れを分解してくれることにより、きれいな水に戻ります。

反応タンクの中の水を顕微鏡でのぞいてみると…
下絵の生き物が見えてきます。



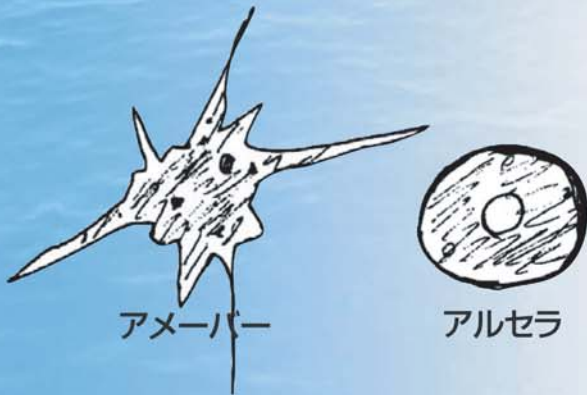
エピスティリス アスピディスカ リトノータス

せんもうちゅうるい

繊毛虫類

大きさ0.05~0.1mm

比較的水処理が良好な時に多く存在し、単体や群をなして存在しています。先端の開口部に繊毛があり、それがぐるぐる回って栄養を取り込んでいます。



アメーバー

アルセラ

アメーバー類

大きさ0.03~0.2mm

動きは非常に遅くじわりじわり動きます。多く存在すると水処理にとって好ましくありません。



イタチムシ

クマムシ

こうせいどうぶつ

後生動物

大きさ1mm程度

まさに名前のお通り、形や動きは実際の動物に似ています。滞留時間が長い場合などに多く存在します。



ペラネマ

ポド

べんもう

鞭毛

大きさ0.001mm程度

1本から2本程度の細長い髪の毛みたいなものを鞭毛といい、この鞭毛を利用して動いています。滞留時間が短い場合などに多く存在します。